

# 延岡HOT NEWS

## ★九州横断自動車道延岡線建設促進地方大会 が開催されました。

8月7日（木）、「九州横断自動車道延岡線建設促進地方大会」が熊本県益城町の益城町文化会において開催され、約500人が参加されました。

主催者である協議会副会長 蒲島熊本県知事は、「本日集まった皆さんの熱い思いを地方からの声として、真に必要な道路を確実に着実に整備するよう訴えていく」との発言がありました。

意見発表では、宮崎県の沿線住民を代表として「五ヶ瀬道づくり女性の会」の小笠会長が、女性の立場から『産科がなく出産に不安を抱えている現状』などの事例を取り上げ『命の道路』としての道路整備の必要性を切実に訴えられました。

また、熊本県の沿線住民を代表し益城町商工会の住永会長は、民間の立場から物流・地域経済の発展という観点において高速道路の必要性を訴えられました。

最後に、津隈日之影町長の発声で、ガンバロー三唱を行い早期完成に向けての団結を図りました。



▲五ヶ瀬道づくりを考える女性の会  
小笠会長の意見発表



▲会場の様子



▲ガンバロー三唱

▼会場の様子



▼益城町商工会  
住永会長の意見発表



延岡河川国道事務所では、地域の皆様の熱い思いにお答えすべく、地域の皆様・関係機関のご支援・ご協力を得ながら道路事業の早期実現を目指します。